



味間小だより

丹波篠山市立味間小学校

令和2年5月26日発行

6月から新たなスタートです

4月7日に兵庫県に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が発せられ、約2ヶ月間が休校となりました。5月21日に緊急事態宣言が解除され、6月1日より学校再開することとなりました。とはいえ学校再開後も、感染防止に最大限気を配っていききたいと思います。

さて、約2ヶ月の休校で子どもたちも不安を抱えていることと思います。学校では子どもたちの様子に気を配りながら傾聴の姿勢で丁寧に子どもたちに接していききたいと思います。当面は休み時間や授業内容、家庭学習などを工夫し、児童の過度な負担とならないよう配慮します。

また「この2ヶ月の学習の遅れをどうするのか?」という保護者の方の不安もあろうかと思いません。学習指導要領では各学年毎に1年間の標準授業時数が決められています。この時数は1年間で約175日(35週)学習すればおおよそ標準時数を満たすことができます。しかし例年は年間約200日(40週)授業日があるため、授業に余剰時数が生まれます。その余剰時数の範囲内で学校行事や学期始めや終わりの短縮授業を実施しています。今回の休校にともなう授業時間の確保のために、夏休みの短縮(8月8日~23日)と学校行事の精選及び学習内容の配列の工夫で対応します。この対応によりほぼ1年間の授業時数は確保できる見込みです。本年度は、学校行事において感染予防に配慮しながら内容の縮減を図る予定です。子どもたちが授業の中でそれぞれの教科の目標に基づき資質能力をしっかりと身につけることを第一義にして、子どもたちが主体的に学び、学ぶ楽しさが感じられる授業をつくっていききたいと思います。ご家庭でのご理解、ご協力よろしくお願い致します。

1学期については、感染防止のため保護者や地域の方に来ていただく授業や行事は設定していません。今後の状況を注視しながら2学期以降検討していききたいと思います。

丹波篠山市立味間小学校 スクールプラン(学校経営方針)



